

令和8年3月31日(火)  
独立行政法人福祉医療機構  
NPO リソースセンター長 石田 晴彦  
NPO 支援課長 菊池 知孝  
(電話) 03-3438-4756



## 令和7年度(補正予算)WAM助成の採択結果について

### (物価高騰の影響下における生活困窮者やひきこもり状態にある者等の支援に係る民間団体活動助成事業)

独立行政法人福祉医療機構(WAM)は、WAM助成(社会福祉振興助成事業)を通じて、制度の狭間にある福祉課題に対応する民間福祉活動を支援しています。

令和7年度(補正予算)助成対象事業については、外部有識者による審査・評価委員会の審査を経て、69事業(約4億円)が採択されました。また、応募状況は、177事業(約11億円)に上りました。

#### ●WAM助成の目的

物価高騰の影響下において、より一層困難な状況にある生活困窮者、ひきこもり状態にある者及び生活困窮家庭のこども等に対する支援活動を実施する民間団体の取組みを支援することを目的とします。

#### ●採択事業の内訳

テーマ	区分	応募件数	採択件数	採択金額(千円)
物価高騰の影響下における生活困窮者やひきこもり状態にあるもの等への支援	地域連携活動支援事業	142	59	327,496
	全国的・広域的ネットワーク活動支援事業	35	10	90,908
	計	177	69	418,404

#### ●採択事業の内容

- 物価高騰の影響下において、より一層困難な状況にある生活困窮者、ひきこもり状態にある者及び生活困窮家庭のこども等への相談支援や居場所事業をはじめ、食料支援、住まいの提供、就労支援、身寄りのない方への見守り支援など個別のニーズに基づくNPOなどの事業が採択となりました。本補正予算事業では、居住支援、ひきこもり状態の者等の居場所の設置や相談支援事業、フードバンクなど食料等の物資を提供することを通じて生活困窮者等を支援する事業及び身寄りのない生活困窮者が安定的に生活するための見守り支援事業等を積極的に採択しました。
- 中間的支援事業では、フードバンク体制強化によるこども食堂等の支援の他、支援団体向けの研修や担い手育成事業、関係機関との連携支援などに取組む中間支援団体の事業が採択となりました。

\*採択事業はWAMホームページをご参照ください  
([https://www.wam.go.jp/hp/r7wamhosei\\_naitei/](https://www.wam.go.jp/hp/r7wamhosei_naitei/))



#### <お問い合わせ>

独立行政法人福祉医療機構(WAM)  
NPOリソースセンター NPO支援課 TEL:03-3438-4756